

平成19年度悠久の森事業報告書

1 実施概要

富山県の代表的な里山である呉羽丘陵を舞台に、全国的にその荒廃が問題となっている里山について、賑わいを生み出すことでその再生を図るという、「時代に合った新しい里山再生のモデル」を創出するため、甲骨文字をテーマとした各種イベントや音楽、舞踏を通して森と共に生きた古代の人々の心象風景を体感してもらうイベント、里山についての理解を深めるセミナー等を実施したもの。

2 実施期間 平成19年7月1日から平成20年3月31日まで

うちイベント「悠久の森2007サイ」開催日 9月29日（土）、30日（日）

3 悠久の森2007サイ参加者数

ファミリーパーク会場及び各会場合計

開催日	9月29日	9月30日	計
人 数	9, 196人	2, 567人	11, 763人

4 活動内容

(1) 基本事業

① 悠久の森セミナーと連動したワークショップの開催

いにしえの人々の文字でレプリカを作成。

開催日 8月18日、19日

開催場所 富山市ファミリーパーク 自然体験センター

講師 特定非営利活動法人文字文化研究所 宇佐美 公有 氏

参加人数 41人



② 悠久の森2007「サイ」の開催

開催日 9月29日、30日

開催場所 富山市ファミリーパーク及び呉羽丘陵一帯各施設計7か所

参加人数 両日合計 11, 763人

○ 悠久の森セミナー「古代文字から、森を読む」の実施

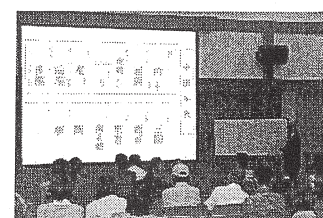
古代文字を通して、いにしえの人々の森や動物への思いを解く
セミナーを開催

開催日 9月30日

開催場所 富山市ファミリーパーク 自然体験センター

講師 特定非営利活動法人 文字文化研究所 宇佐美 公有 氏

参加人数 107人



○ 悠久の森ステージ「火の神と水の神のものがたり」の実施

雅楽や舞踏、パフォーマンスを通して、古代の人々の
思いを現代によみがえらせるステージを開催。

開催日 9月29日

開催場所 富山市ファミリーパーク六泉池水上特設舞台

出演 洋遊会、伊藤拓次、佐藤知子ほか

参加人数 約1,000人



○ 悠久の森イベント「森と響き」の実施

ファミリーパーク園内において、森の中、自然の中での演奏を楽しんでもらうコンサートを開催。

開催日 9月29日、30日

開催場所 富山市ファミリーパーク園内特設会場

出演 ヤマダベン「打楽器」、鍋谷東輝「津軽三味線」、門島寿人「中国笛」、
茂七美「琴」、一守明子「二胡」、三個良樹「尺八」

参加人数 1,227人



○ 悠久の森イベント「森と語らい」の実施

ファミリーパーク園内において、森の中、自然の中での紙芝居
や読み聞かせを楽しんでもらうステージを開催。

開催日 9月29日、30日

開催場所 園内特設会場

紙芝居師 永田為春 「紙芝居黄金バット」ほか

語り部 廣川奈美子 「かぐや姫」「ごんぎつね」ほか

参加人数 354人



○ ガラスに描こう「古代文字と動物アート」

自然体験センターの窓ガラスに、子供たちが古代文字や動物の
絵を描くイベントを実施。

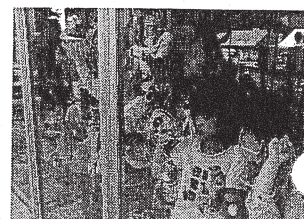
開催日 9月29日

開催場所 自然体験センター

講師 富山大学芸術文化学部教授 安達 博文 氏

協力 特定非営利活動法人 文字文化研究所 宇佐美 公有 氏

参加人数 112人



○ 日本へのはるかなる動物の旅「縄文の動物たち」

呉羽丘陵などで発掘された動物たちと古代の人々との関わりを紹介する展示を実施。

開催日 9月29日、30日

開催場所 富山市ファミリーパーク自然体験センター

参加人数 約800人

○ 絵画展「人を元気に森を元気に未来の呉羽丘陵」

地元の小学生が描いた未来の呉羽丘陵の絵の展示を実施。

開催日 9月29日、30日

開催場所 富山市ファミリーパーク自然体験センター

参加人数 約800人

○ 「道具と写真からみる呉羽の昔」展

市民の皆さんから提供してもらった呉羽丘陵の昔の写真や生活道具を展示し、里山と共に暮らしていた人々の生活を紹介する企画展を実施。

開催日 9月29日、30日

開催場所 富山市ファミリーパーク自然体験センター

参加人数 約800人

○ 市民いきものメイトによる「クラフト教室」

里山で採集した材料を利用し、竹トンボや花器、昆虫などを作るワークショップを開催。

開催日 9月29日、30日

開催場所 富山市ファミリーパークせんがる窯

対象 入園者（先着親子15組）

参加人数 110人



○ きんたろう倶楽部による「竹堆肥化実験の観察会」

里山再生活動の過程で伐採した竹を利用した堆肥化実験についての観察説明会を実施。

開催日 9月29日、30日

開催場所 自然体験センター

対象 入園者（先着30人）

参加人数 8人



○ きんたろう倶楽部による「竹伐採体験」

里山再生活動の中心である竹林の伐採を体験する活動を実施。

開催日 9月29日、30日

開催場所 自然体験センター

対象 入園者（先着親子15組）

参加人数 8人

○ 地域連携事業「くれは 森のネットワーク」

地元農家、森の楽校、呉羽商工会、JAなのはな、ガラス工房友の会、ガラス造形研究所学生による出店を園内と呉羽丘陵一帯の各施設で実施

開催日 9月29日、30日

○ 富山ガラス工房

ガラスフェスタの開催。歴代スタッフ、ガラス作家の作品の展示、販売や作家「小牟禮尊人」ワークショップ、ガラス作り等の体験を実施。

開催日 9月29日、30日

参加人数 2,840人

- 富山ガラス造形研究所
学内展やワークショップを開催。
開催日 9月28日、30日
参加人数 126人
- 呉羽青少年自然の家会場
くれはの森で遊ぼうを開催。ザリガニ釣りや池遊び、クラフト教室等を実施。
開催日 9月29日
参加人数 206人
- 富山市埋蔵文化財センター
富山市出土の石棒と石冠展を開催。富山市周辺から出土した縄文時代の祭りの道具を代表する「石棒・石冠」の展示を実施。
開催日 9月29日、30日
開催場所 北代縄文広場
参加人数 115人
- 富山県埋蔵文化財センター
企画展「見てふれる考古学」及びまいぶんチャレンジ2007を開始。富山を代表する出土品を「見て」、実際の土器や石器に「ふれる」など、様々な考古体験から考古学に親しむとともに、火おこし、勾玉作り、組みひも、アングイン編みなどの体験を実施。
開催日 9月30日
参加人数 61人
- 富山市民俗民芸村
企画展「灰」を開催。先人たちの智慧や悠久の時計「時香盤」の実演等を実施。
開催日 9月30日
参加人数 374人

- (2) 施設連携事業
 - ① 呉羽丘陵に存在する各施設が連携した事業を実施
 - ② 呉羽丘陵に存在する各施設の連絡協調を推進
- (3) 地域活性化事業
 - ① 呉羽商工会による呉羽丘陵の特産品をはじめとした物産品の販売
 - ② なのはな農協呉羽梨選果場をはじめとした、呉羽丘陵周辺の各団体による地元産農産物を販売する朝市を開催。

- (4) その他事業の目的達成に関すること
 - ① 部会長会議を開催
 - ② ポスター等の製作・配布
 - ポスター 1,000部
 - 事前配布用チラシ 15,000部
 - 当日配布用チラシ 5,000部

(5) 実行委員会の開催

○第1回悠久の森実行委員会

日 時 平成19年7月5日(木) 午後2時から
場 所 富山市ファミリーパーク
議 題 ・悠久の森実行委員会規約について
・役員の選出について
・悠久の森2007について

○第2回悠久の森実行委員会

日 時 平成19年8月9日(木) 午後2時から
場 所 富山市ファミリーパーク
議 題 ・悠久の森事業進行状況について

○第3回悠久の森実行委員会

日 時 平成19年9月19日(木) 午後2時から
場 所 富山市ファミリーパーク
議 題 ・悠久の森2007について
・悠久の森事業の展開について
・悠久の森チャリティーブースについて

○第4回悠久の森実行委員会

日 時 平成20年2月28日(木) 午前10時30分から
場 所 富山観光ホテル 飛天の間
議 題 ・平成19年度悠久の森中間事業報告について
・平成19年度悠久の森中間決算報告について
・今後の事業計画について
・里山里海SGAについて
・意見交換会の開催

(6) 地域連携事業

○ 総合的な学習における連携の実施

総合的な学習の一環として、わくわく田んぼでの田んぼ遊び活動や呉羽丘陵の里山の自然に関する学習を実施

開催日 計5回実施

開催場所 富山市ファミリーパーク

協力団体 古沢小学校、富山市ファミリーパーク

○ ホタル復元に関する連携の実施

呉羽丘陵にホタルを復元するための活動を実施

開催日 年間を通して

開催場所 富山市ファミリーパーク及び古沢校下

協力団体 古沢小学校、呉羽丘陵にホタルを呼ぶ会、富山市ファミリーパーク

○ シャトルバスドリームツアーの実施

富山駅前から出発するシャトルバスを利用した連携事業を実施

開催日 12月26日

開催場所 富山ガラス工房、呉羽ハイツ、
富山市ファミリーパーク

協力団体 市民いきものメイト、富山ガラス工房、呉羽ハイツ、富山市ファミリーパーク

参加人数 17人



○ 長岡校下「縄文冬まつり」の実施協力

北代縄文広場で開催された長岡校下の地域行事について
連携協力を実施

開催日 1月26日

開催場所 北代縄文広場

協力団体 長岡校下ふるさとづくり推進協議会、
富山市ファミリーパーク

参加人数 400人



○ 呉羽そば食プロデュースの実施

呉羽丘陵を舞台に、「食」をテーマにした連携事業を企画・実施

開催日 1月27日、2月3日

開催場所 富山ガラス工房、富山市ファミリーパーク

協力団体 呉羽丘陵森の楽校、市民いきものメイト、富山ガラス工房、
富山市ファミリーパーク

参加人数 20人（抽選）



資料⑦ー1 2008年度ファミリーパーク事業実績

1. 平成20年度日本動物園水族館協会総会並びに協議会開催事業

平成20年度社団法人日本動物園水族館協会総会並びに協議会を富山市ファミリーパーク（会場：ANAクラウンプラザホテル富山）で開催した。

総裁であらせられる秋篠宮文仁親王殿下がご臨席されたほか、日本動物園水族館協会会長並びに加盟園館長など計179名が出席した。

日程	内 容
5月13日(火)	9:00～12:00 通常総会、全体会議 12:00～13:00 昼 食 13:00～13:10 総裁お言葉 13:10～14:40 記念講演ほか 14:40～15:00 休 憩 15:00～17:00 課題講演ほか 18:00～19:30 情報交換会
5月14日(水)	9:00～ 9:20 表彰式(技術研究表彰・古賀賞) 9:20～10:00 受賞者講演 10:00～10:20 休 憩 10:20～11:50 課題講演 ブロック発表 11:50～12:15 決議文朗読・次期開催園挨拶ほか 12:15～13:00 昼 食 13:30～13:00 施設見学(富山市ファミリーパーク)

付属資料参照

2. 動物事業

(1) 飼育管理事業

飼育管理している動物数は105種669点（平成21年3月31日現在）。

モモンガやノウサギなどの日本産小型哺乳類の繁殖を進めたほか、里山生態園の展示準備として日本産食虫類のモグラの収集、飼育やサル山での電気柵実験などの飼育・展示実験を開始した。また、日本鶏や日本在来馬など在来家畜の収集・展示・保存に努めた。このほか、ラクダやダチョウなど老齢個体の死亡が続き、今後の動物の展示や収集についての検討を始めた。

事 業 内 容			備 考	
飼育管理	飼育動物数(平成 21 年 3 月 31 日)		105 種	669 点
	内 訳	哺乳類	50 種	347 点
		鳥類	42 種	249 点
		爬虫類	4 種	14 点
		両生類	4 種	17 点
		魚類	5 種	42 点
	平成 20 年度	増加動物の種数	12 種	29 点
		減少動物の種数	17 種	79 点
血統登録動物の種数		15 種	62 点	

付属資料参照